

スカパー！独占 ロングインタビュー番組

スカパー！HD ペ・ヨンジュン独占インタビュー

「美しいものたちへ」

11 月 7 日(土)午後 0:30 より放送！

～体調を崩しての緊急帰国後の心境と「アニメ冬のソナタ」執筆活動「今後の活動」…
そして、心配する家族に向けたメッセージがいま本人の口から語られる!!～

スカパーJSAT 株式会社(本社:東京都港区、代表取締役執行役員社長:秋山政徳)は、2009 年 10 月から“ペ・ヨンジュン祭り”と題して、日本でも絶大な支持を得ているペ・ヨンジュンさんをフィーチャー。日本中が涙したドラマ「冬のソナタ」以来約 7 年ぶりとなる、ペ・ヨンジュンさんとチェ・ジウさんが声優として共演することで話題のアニメ「冬のソナタ」をはじめ、TV初放送のオリジナル番組など、盛りだくさんのラインナップでお届けしています！

そして、今回の“ペ・ヨンジュン祭り”の目玉となるのが「スカパー！HD ペ・ヨンジュン独占インタビュー 美しいものたちへ」。9 月末の来日イベントのあと体調を崩し、緊急帰国をしていたペ・ヨンジュンさんの今の姿を見ることができます！放送は 11 月 7 日(土)午後 0:30 から 90 分間、たっぷりとお届けいたします。



©KEYEAST

【放送概要】

番組タイトル	スカパー！HD ペ・ヨンジュン独占インタビュー 「美しいものたちへ」
初回放送日時	11 月 7 日(土)午後 0:30～2:00 他 (以後リピート放送あり)
放送チャンネル	スカチャン HD190 (スカパー！HD:Ch.190)※ハイビジョン放送 ※スカチャン 180(スカパー！:Ch.180)でも標準画質で放送いたします。 スカチャン HD800 (スカパー！e2:Ch.800)※ハイビジョン放送
内容	アニメ「冬のソナタ」と、ペ・ヨンジュンさんが約 1 年にわたって韓国の伝統文化を体験取材し、執筆した著作「韓国の美をたどる旅」の両作品に共通するキーワード「美しいもの」をテーマにペ・ヨンジュンさんの魅力的な素顔に迫る独占インタビュー番組です。
オフィシャル HP	※詳しい放送情報はHPからご確認いただけます。 「ペ・ヨンジュン祭り」で検索！ http://www.skyperfectv.co.jp/matsuri/yongjonn09/

紅葉で色づき始めた木々と美しい漢江(ハンガン)を望む高台に立つドラマ「ホテルアー」の舞台にもなったシェラトン・グランデ・ウォーカー・ヒルホテルにて行われたインタビューは、終始和やかな雰囲気の中で進み、ペ・ヨンジュンさんご自身の丁寧な言葉で語ってくれました。

そして視聴者、心配している家族に向けて、「スカパー！をご覧の皆さま、家族の皆さま、いろいろとご心配をおかけしました。また近いうちに新しい作品でお目にかかりたいと思います。今はアフレコを頑張っていますが、いい作品になるよう最善を尽くします。皆さま どうかお元気で幸せにお過ごしください。」とコメントしていました。

<収録エピソード>

質問1 2つの東京でのイベント、大変盛り上がりました。イベントにお越しになった日本の家族に対して、あの時どんな事をお思いになりましたか？

「実は体調があまりよくなかったので、ソウルを出発するまで少し不安に思っていました。でも家族の皆さまのことを考えたら不思議と力がわいてきたんです。家族の皆さまにお会いして舞台の上でご挨拶したらいつの間にか元気になりイベントも無事に終わられました。今はあの時を思い出し『二度と心配をかけないように気を付けよう』『健康が一番』だと強く思うようになりました。」



©KEYEAST

質問2 最新作、アニメ「冬のソナタ」がついにスカパー！で公開されましたが、今のお気持ちを伺えますか？

「うれしいです。今回 アニメの収録が始まって再び「冬のソナタ」の時の気持ちに戻れてうれしく思いました。それにちょうど季節も冬に向かっていっているので温かく切ない感情がより心にしみるのではと思います。」

質問3 アニメ「冬のソナタ」は実写版では描かれなかったストーリー展開も有るとお伺いしましたが、どのような展開が有り、どのような結末を迎えるのでしょうか？

「実写版とは少し異なり今は海外ロケのシーンでNYとフランスで撮影中です(笑)。2人が空港で別れた後の空白の3年間NYとフランスでのお互いの出来事が新たなストーリーとして追加されています。エンディングはまだ決まっていません。おそらく実写版よりは少し進んだ展開で終わるでしょう。個人的にはハッピーエンドで終わってほしいと思います。」

質問4 この度「韓国的美をたどる旅」を出版されましたが、本のタイトルに入っている「旅」という言葉には、どのような意味が込められているのでしょうか？

「この本は“暮らす”“出かける”“忘却”“思索”“帰る”“また出かける”というパートに分かれています。私は人間の人生そのものが旅の連続のように思っています。ですからこの本は韓国文化に出会える本ですが旅によって変化した私自身にも出会えます。そういう意味で“旅”を使いました。」

質問5 「人との出会いが文化を作る」という風にお書きになっているが・・・

「人生は出会いの連続だと思います。先ほども“旅”というタイトルの話をしましたが、人は旅の途中で出会い新たに人と縁を結び、新しいことを知り学びます。結局は文化の交流というものも、知っていることを伝えたいと思う心とそれを学びたいと思う心との交流ではないかと思います」

質問6 俳優として、そして一人の人間として、ペ・ヨンジュンさんが心掛けている事は何ですか？

「俳優としてだけではなく、私個人としても思うのは“正しく生きよう”ということ。それは…例えばどうすることが正しく生きることかということ、周りの意見に耳を傾けること、それが大切だと思います。その正しい意見を聞くためには相手が言いやすい環境を作ること。これも大切だと思います。」